

No.13- 第13回「M&Pサロン」

URL <http://www.jsme.or.jp/mpd/>

企画：機械材料・材料加工部門

開催日：2014年1月31日（金）18:00～19:30

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス

趣旨：カーボンナノチューブは特異な1次元構造と各種物性を持ち、種々の応用が期待されておりますが、本格的な実用化には合成の確立が不可欠です。第13回のM&Pサロンでは化学気相析出(CVD)法におけるナノチューブの触媒成長の各種現象とメカニズムを紹介し、工学的な全体像を議論したいと思います。また、基板上での垂直配向膜のミリメートルスケール高速成長から、低温での稠密合成、ガラス基板上1秒合成、流動層連続合成など、出口に応じて開発しているカスタムプロセスや優れた導電性・化学的／熱的安定性という無機材料の特徴と、柔軟性・軽量性・印刷適合性という有機材料の特徴を併せ持つ、ナノチューブの蓄電デバイス・フレキシブルデバイス応用への試みの一端について本CNT関連分野で活躍している講師の方から話題提供していただき、参加者の方々と気軽に自由討論していただきます。奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

題目：カーボンナノチューブの触媒成長の理解、カスタム合成と応用

講師：野田 優 氏（早稲田大学 先進理工学部 応用化学科 教授）

参加費 会員 1000 円，会員外 2000 円，学生・院生無料、参加費は、当日会場にてお支払いください。

定員 30名

申込方法 ①氏名、②所属、③勤務先住所、④電話番号、⑤会員資格の有無（会員の方は会員番号を記入して下さい）を記入のうえ、担当者、石澤（ishizawa@jsme.or.jp／03-5360-3502）まで E-mail にてお申し込みください。なお、当日の自由参加も受け付けいたします。終了後、講師を囲んで懇親会（実費）を行います。